

謹賀新年



ENEOS喜入基地（株）
代表取締役社長
宮澤 章

地域の皆さま、日頃よりENEOS喜入基地（株）の操業に対し、ご理解およびご協力を賜りまして、まことにありがとうございます。おかげさまをもちまして、昨年1年間、安全安定操業を継続することができました。

昨年は、歴史的瞬間として日本が初めて女性の首相を迎えることとなり、大きな一歩を踏み出しました。初の女性指導者の誕生は、新しい時代の幕開けを感じさせ、私たちに新たな活力と希望を与えてくれます。当社も、この新時代の流れに呼応すべく、社員一丸となって一層の努力を重ねていく所存であります。これまで以上に地域の皆様との連携を深め、地域全体の発展に寄与できるよう、安全・安心・安定操業に努めてまいります。

さて、当社では昨年度に引き続き、今年度も『かごしま探求プロジェクト（略称：かごたん）』へ参画をしております。

かごたんとは、地元中学生が、地元企業の取組みや経営資源から魅力を見つけ、それと自分たちが住む地域の魅力とを掛け合わせ、地域をよりよくなる新しいイノベーション（新しい価値等）を企画し、プレゼンテーションを行う授業です。当社は、地元の喜入中学校および星峯中学校の生徒の皆さんをサポートしています。地域の魅力を再発見できる良い機会であると同時に、生徒の皆さんの育成に携われることを大変嬉しく思っております。



かごたんの様子

今後も、皆さまとの協調・共生を図るとともに、「安全・安心・安定操業」と「コンプライアンス」を優先し、地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいりますので、本年も何卒よろしくお願いいたします。最後になりますが、今年一年の皆さまのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

防災への取り組み

「総合防災訓練」を実施

昨年 10 月 28 日（火）、石油コンビナート等災害防止法および鹿児島県石油コンビナート等防災計画に基づき、特別防災区域である喜入地区における災害発生を想定した総合防災訓練を実施しました。

本訓練は、関係機関における相互の協力体制を緊密にし、災害時の防災活動の円滑な実施を図ることを目的としており、当社および防災関係機関から約 230 名が参加しました。

また、地域住民の方々や近隣の小学生を招待し、喜入基地における日頃からの防災への備えを改めてご見学いただきました。



海上漏洩に対する土のう積み訓練



陸上一斉放水訓練



救急搬送訓練



大容量泡放射システム放水訓練



海上一斉放水訓練

「ENEOS 喜入基地 地域見学会」を開催しました！

昨年 12 月に喜入地域住民の方々を対象とした ENEOS 喜入基地見学会を開催しました。本見学会は、喜入地域の 6 校区を 4 つに分け、4 年間かけて実施するものです。昨年度は初回で中名・一倉校区にお住まいの方々を対象として開催しました。見学会の内容としては、間近での原油タンク見学や、当社の安全・安定操業には欠かせない消防設備の見学など、盛りだくさんの内容でした。最後に、マリニピア喜入にて参加者の皆さんと当社社員を交えた昼食会も開催し、賑やかな雰囲気で見学会の幕を閉じました。

来年度は、喜入校区の方々をお招きして見学会を開催予定ですので、ぜひご応募ください！



見学会の様子



錨前での集合写真



(発行元)

〒891-0202 鹿児島市喜入中名町 2856 番 5 ☎ 099-345-1131

ENEOS 喜入基地株式会社 総務部総務グループ 【担当】福満、今村

※本紙の次回発行は、2026 年 4 月を予定しています。

